



学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育推進室 令和5年2月2日

〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268

- 東大阪市学校教育基本目標
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
 - 総合的視点に立つ教育の推進
 - 人間尊重に徹した人権教育の実践
 - 信頼に応える学校園経営
 - 学校園・家庭・地域の協働

「生徒会交流会」

令和4年11月25日(金)に東大阪市特別活動研究会による生徒会交流会が行われました。市立中学校・日新高校が参加し、大阪府生徒会サミット参加校(孔舎衛中)の報告から他市の生徒会の取り組みを本校の活動に活かすことや、世界が抱える問題の中でSDGsの2つめの目標「飢餓をゼロ」に着目し、中学校生徒会として自分たちには何ができるかを議論するため「**残食の廃棄ゼロをめざして**」をテーマにグループワークが行われました。



第一部前半では、なぜ中学校給食が始まったのか、学校給食の目標、費用面や残食率、一回の給食での摂取基準など、給食に対して普段疑問に思っていることに教育委員会学校給食課より話がありました。学校給食に対して様々な人の思いや願いがあることを知りました。



グループワークの様子



第一部後半では大阪府生徒会サミットに東大阪市代表として参加した孔舎衛中学校より府議会議場でのサミットの報告がありました。その後、11の班に別れ、グループワークが行われました。

アイスブレイクのおかげもあり、各グループ和やかな雰囲気の中で活発に意見が出ていました。学校給食の調理業者の方々もグループワークの様子を見て回り、グループ内で出る意見に熱心に耳を傾けていました。



日新高校の生徒会



オンラインでの参加もありました



第二部では市議会議場に場所を移し、各グループからの提言と質疑応答が行われました。「アンケートを実施し、結果を分析することで傾向をつかみ、献立に反映させる」、「残食を肥料に加工し、農家に送る」等の提言に対していくつも質問がでるという状況でした。世界の課題を自分のこととして、自分たちに何ができるのかという生徒たちの熱意あふれる提言は議会さながらの熱い交流会となりました。

議場での発言はとても緊張したと思いますが、どの発表も堂々としていました。また、現地への参加ができなかった学校もオンラインで参加することができました。



獣医師による出前授業～いのちを実感する～

獣医師による出前授業の取り組みは、大阪府獣医師会と学校教育推進室が連携し、ウサギの飼育活動をしている子どもたちを対象に実施しています。今年度は2年ぶりの実施となりました。

まず、獣医師から、ウサギの目線から人間がどう見えているのかをわかりやすく説明してもらい、どのように接したらよいのかを学びました。また、クイズを通して、ウサギについての理解を深めることもできました。



その後、聴診器で人間とウサギの心音を聴き比べ、そのちがいに気づいたり、ウサギを抱っこして温かさを感じたりし、いのちを直に感じました。ウサギを飼育することは、ウサギのいのちを預かっていることを実感し、これからさらに大切に飼育していく気持ちを新たにできた、よい経験となりました。

獣医師による出前授業 実施校園

石切小・長瀬北小
英田北小・枚岡幼



子どもたちに身につけたいタイピングスキル

1人1台端末（以下、「iPad」と表記）は、授業だけでなく家庭学習など様々な場面で
の活用が見られるようになりました。

iPad に文字を入力する際に、フリック入力している子どもたちを多く見かけます。これは、子どもたちにとっては簡易で身近な入力方法ですが、長文を入力する際には、キーボードでの入力が適しています。iPadでの学習を円滑にするためにも、タイピング入力は重要なスキルとなります。

タイピングスキルは、発達段階に応じて自力で練習を進めていくこともできます。例えば、ローマ字を学習する小学校3年生以上は、ローマ字入力が可能です。ローマ字を覚えてから文字入力練習を開始するのではなく、文字入力練習をしながらローマ字も一緒に覚えていくことがいいでしょう。タイピングソフトを活用して、隙間時間をうまく利用したり、家庭学習として取組んだりすることもできます。慣れてくれば、自分の考えを入力するなど、実践に移します。短時間でも、家庭や学校での日常的な取り組みが大切です。

タイピングスキルが向上することで、自分の考えをより詳しく表現したり、相手に分かりやすく説明したりすることができ、児童生徒のコミュニケーションの量と質の向上にもつながり、学びも深まります。

画像をクリックすると文科省で紹介されている事例を確認することができます。



あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や	ゆ	よ	ゆ	よ

ローマ字テストとタイピング

Step1



隙間の時間を利用してタイピング力UP

Step2



タイピングで自分の意見を即時入力

Step3



共同編集機能を使えば、すべての児童生徒の「途中」の様子を把握できます。友達の記述を参考にすることができ、自分の考えをさらに深めることもできるでしょう。

文部科学省の特設ウェブサイト「StuDX Style」の掲載事例を3つのステップに分けてピックアップしましたのでご紹介します。

(参考) 文部科学省 特設ウェブサイト 「StuDX Style」 <https://www.mext.go.jp/studxstyle/>

